



## 多くの皆様に感謝！池田学充実！

校長 石踊 晴元

小雪を過ぎ、寒くなってきたものの日中は暖かく、秋の深まりを感じられませんでした。やっと旗山神社の銀杏の葉が黄色に染まりました。気がつけば明日から12月。今年も残すところ1か月になってしまいました。

今月は、まさに「池田学充実の11月」でした。今年度は、「町小・中学校音楽会」「わくわくフェスティバル」をはじめ、都合のつく児童と職員で「町文化祭」「旗山神社神舞奉納」にも出演しました。子供たちは、これらの活動を通して、満足感・達成感、成就感を味わうことができました。そして、私たちを支えてくださる多くの方々への存在に改めて気づき、感謝の気持ちを育成するよい機会にもなりました。

「町小・中学校音楽会」では、町内8校の音楽主任の先生方と町教育委員会の方々準備・運営に携わっていただきました。

「わくわくフェスティバル」に向けて、神舞保存会の方が鬼神舞、多力鬼神舞、吉野神師を御指導くださいました。また、当日は保護者をはじめ、多くの地域の方が御参集くださいました。さらに、原製菓舗さんからは、創立145周年を祝して児童・職員へ「大きくておいしいデコレーションケーキプレゼント」のサプライズがありました。

「町文化祭」「旗山神社神舞奉納」では、町文化センターや旗山神社の境内で、多くの方々を前にして、緊張しながら神舞と篠笛・締太鼓を披露しました。町文化祭や旗山神社神舞奉納への出演は、保護者・神舞保存会の御理解・御協力がなければ実現できませんでした。温かく子供たちを見守ってくださった保護者・神舞保存会・地域の皆様に心から感謝申し上げます。

また、今年度も、収穫したさつまいもを活用した「青山荘へのさつまいも贈呈式」「料理教室」を実施しました。

11月28日（火）、青山荘職員のお二人に御来校いただき、5・6年生6名が学校代表として贈呈式に出席しました。焼きいも用、加工用合わせて120個贈呈しました。

お二人からは、「今年もさつまいもをいただけて嬉しい。利用者さんも喜んでくれるだろう。」「来年は、利用者さんと交流ができたらいいですね。」等のお話を伺うことができました。来年度の池田学では、「福祉学習」を予定していますので、利用者の方々との交流が実現できることを願っているところです。

11月29日（水）の料理教室では、町食生活改善推進委員の大園保子さん、加藤絹子さんを講師にお招きし、「さつまいものポタージュ」「スマイルスイートポテト」を調理しました。子供たちのペースに合わせ、優しく丁寧に御指導くださいました。子供たちもお二人と会話をしながら活動していました。お二人はそれぞれのテーブルで子供たちと一緒に試食もしてくださいました。子供たちの仲のよさを褒めていただき、私も嬉しくなりました。

12月14日（木）には大園保子さん、宮下和代さんをお招きして5・6年生の料理教室を実施します。

このように、池田学を通して人との交流も深まり、貴重な取組ができました。微力ではありますが、本校の取組が池田地区への恩返しや活性化に繋がれば幸いです。

充実した池田学の学習が推進できますよう、今後とも本校の教育活動に対しまして、御支援・御協力をよろしくお願い申し上げます。

